

カーボンニュートラル講演集

Carbon Neutral Lecture collection

我が国は、「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を宣言しました。その実現に向け、野心的な目標として、2030年度において、温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指します。

各企業におかれましても、カーボンニュートラル実現に向けて大きく舵を切り、温室効果ガス削減を迫られています。

省エネルギーセンターでは、省エネ等を通じたカーボンニュートラルに関連するセミナーを多数開催しており、省エネの専門家が様々な角度から講演をしております。この度、令和3年度開催いたしましたセミナーの中から、特選講演の録画をオンデマンド配信いたします。

カーボンニュートラルを推進する上で、知っておくべき情報が満載ですので、是非ご参考になってください。

カリキュラム

	視聴時間	講演テーマ・内容	主なキーワード
1	50分	カーボンニュートラルとZEB ・成長の限界 ・パリ協定 ・カーボンニュートラル ・カーボンニュートラルとZEB、省エネルギー	■エネルギー自給率 ■地球温暖化 ■パリ協定 ■水素 ■メタネーション ■CCUS ■ZEB ■建築物省エネ法
2	25分	国のエネルギー政策動向と保守・点検の有効性について ・国のエネルギー政策動向について ・省エネルギーにおける保守・点検の有効性について	■第6次エネルギー基本計画 ■S+3E ■グリーンイノベーション基金 ■省エネ法改正 ■省エネ補助金 ■管理標準
3	25分	BCP対策における省エネルギーの視点 ・BCPリスクの多様化 ・BCP対策からの省エネ ・換気対策と省エネの両立	■新型コロナ ■SBT ■スコープ3 ■サプライチェーン ■デマンド対策 ■ビル管理法 ■デシカント
4	35分	熟考：「脱炭素化」国内外の動き ・脱炭素化の動き：「これまで」を考える ・カーボンニュートラルへの「これから」	■IPCC ■京都議定書 ■パリ協定 ■レジリエンス ■SDGs ■COP26 ■FIP ■革新的エネルギー高度利用技術
5	25分	SDGsにおける省エネルギーのこれから ・SDGs・ESG投資とは ・SBT ・徹底した省エネルギー	■SDGs ■新型コロナ ■ESG投資 ■GPIF ■ESG地域 ■スコープ1,2,3 ■中小企業版SBT ■RE100 ■COP26
6	25分	脱炭素経営に役立つSBTと活用事例 ・SBTの概要 ・SBT経営に取り組む3つの意義 ・活用事例	■パリ協定 ■GHG排出量 ■SBTイニシアティブ ■TCFD ■RE100 ■緩和と適応
7	20分	昨今のカーボンニュートラル・エネルギーを取り巻く事情 ・世界のCNを取り巻く状況 ・日本のCNを取り巻く状況 ・昨今のエネルギー事情 ・今後のインプリケーション	■TCFD ■EUタクソノミー ■CBAM ■クリーンエネルギー戦略 ■S+3E ■グリーン成長戦略 ■AETI

※令和3年度に開催いたしました普及促進講座等での基調講演を収録、編集したものです。

申込要領

1. 受講条件

インターネット環境の整ったパソコンやタブレット等をご用意ください。
本セミナーはWeb会議・セミナーツールのダウンロードの必要はありません。

2. 申込み方法

右のQRコードをクリックいただき、申込みフォームよりお申込みください。
申込みフォームを利用できない場合は、[申込書\(Excel\)](#)をダウンロードいただき、お申込みください。

3. 受講料（消費税込）

賛助会員：19,800円 一般：24,750円

賛助会員 ⇒ <https://www.eccj.or.jp/member/index.php>

※診断プロ倶楽部会員、GEMSAR登録審査員、省エネ・脱炭素エキスパート、エネルギー使用合理化専門員の方は賛助会員料金でご受講いただけます。

4. 支払い方法

申込みフォームまたは申込書に記載してある指定口座にお振り込みください。
(振込み手数料はご負担願います。)

5. 注意事項

原則、指定口座へのご入金を確認できましたら、資料の送付及び講座の録画の配信をいたします。
配信期間は2ヶ月間です。お申込みいただいた方に限り、配信期限まで何度でもご覧いただけます。

6. 問合せ先

一般財団法人省エネルギーセンター 人材育成推進部

〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング4階

TEL:03-5439-9774

E-mail:teceduc@eccj.or.jp

